

中間とりまとめ後に、「政策課題別のあるべき姿」で示す社会資本整備の方向性を踏まえて、プログラムの統合や表現の見直しを検討していく。

## 政策分野

分野 国土の背骨

国土保全

地球環境

分野 国民の生活

暮らしの安全

少子・高齢化

快適な暮らしと環境

分野 産業と活力

地域の活性化

人口減少

交流の促進、  
文化・産業の振興

国際競争力

## プログラム案

水害に強い国土づくり・まちづくりを行う

地震に強い国土づくり・まちづくりを行う

土砂災害に強い国土づくりを行う

雪害に強い国土づくり・まちづくりを行う

地震、火災の発生時に大きな被害が発生しうる古い住宅地の危険を解消する

大災害発生時の広域的な救援活動、応急対策支援等が円滑に行われるようにする

温暖化により激甚化する災害(高潮、ゲリラ豪雨等)に適応した国土づくり・まちづくりを行う

我が国の領土や領海、排他的経済水域等を保全する

海域の利用・保全を図る

我が国のエネルギーを安定的に確保し供給する

社会資本の維持管理・更新を計画的に推進するストック型社会へ転換する

温室効果ガスの削減等により地球温暖化を防止する

生物多様性を保全する

循環型社会を実現する

健全な水循環を確保する

美しい自然環境の保全・再生を図る

交通事故のない社会を目指す

空と海の安全を守る

渋滞にイライラしたり時間の浪費なく目的地に行けるようにする

歩いて暮らせるまちづくりを推進する

通勤や通学が便利になる

都市における良好な生活環境を確保する

日常の良好な生活環境を確保する

安全で美しい農山漁村・中山間地を形成する

良好な景観の形成と水・緑豊かな環境を整備する

高齢者・障がい者等が安心して住み続けられる社会をつくる

高齢者・障がい者等が安全にかつ安心して外出したり移動したりできる社会にする

安心して子どもを産み、育てることができる社会にする

不自由せず良質な水が利用できる

地域間の連携を促進し、地方における交流人口の増加や二地域居住を推進する

施設の効率的な利活用を通じ、地域の課題解決等を図る

帰省や旅行、出張などで快適に目的地まで行ける

外国人観光旅客の来訪を促進する

地域の特性を生かした魅力ある観光地を形成する

大都市の国際競争力を強化する

東アジアネットワーク型の産業構造下において我が国産業を強化する

効率的でシームレスな物流網を構築する

我が国の優れた建設・運輸産業、インフラ関連産業が、海外において大きなプレゼンスを発揮させる

少子高齢化が進む地方のポテンシャルを引き出し、にぎわいや新たな活力を生み出す

工場や大学の進出などで雇用拡大・文化交流が推進する

生鮮食品など地域の資源・商品が消費地に安く早く届けられるようになる

多様な主体の協働による地域づくりを進める